

公益財団法人かめのり財団

平成 25 年度（2013 年度）事業計画

平成 25 年(2013 年)4 月 1 日～平成 26 年(2014 年)3 月 31 日

I 基本方針

定款にうたわれる 3 つの柱

1. 高校生交換留学および大学院アジア留学生への奨学事業
2. 青少年の交流および言語教育支援を助成する国際交流事業
3. それらを推進するために、かめのり賞の顕彰、講演・シンポジウム等
その基盤整備事業

を実施することにより、日本とアジア・オセアニア諸国との相互理解・国際理解の促進を図る。

II 重点施策

A 奨学事業

1) 高校生交換留学支援事業（長期）

本事業に関しては、平成 24 年度同様に、日本からの派遣を一時中止し、アジアからの受入のみとし、詳細は別添の「アジア・オセアニア高校生交換留学プログラム 実績・計画」のとおり実施する。また、今後の長期の日本からの派遣について、検討する。

2) 大学生留学支援事業

かめのり大学院留学アジア奨学生を新規に 3 名採用し、計 8 名に支援する。奨学生には月額 20 万円を支給し、今年度も夏に大学院生の研修合宿を行い、より奨学生との面会の機会をサポートの強化を図りたい。

B 国際交流事業

交流事業は以下のとおりとする。

1) 青少年交流事業

平成 25 年度も（公財）YFU 日本国際交流財団で実施する高校生短期交流プログラム、（一社）国際フレンドシップ協会が実施するアジアへの中学生交流プログラムに自主事業として助成を継続する。国際交流活動、異文化共生活動、言語教育支援等を含めた青少年交流事業への公募助成を引き続き行う。

また、大学生交流事業として、5 周年事業として実施した「かめのり地球青少年サミット」を再開し、平成 26 年度の海外実施の事前会議として平成 25 年度は日本国内で実施する。

2) 海外日本語教育サポート事業

平成 23 年度より海外日本語教育サポートの基金をもとに 10 年間海外の初等中等教育における日本語教育関連プログラムをサポートすることで若い世代の日本語学習及び日本語理解を通じて、アジア・オセアニアと日本の友好と交流を促進することを目的とし行う。

独立行政法人国際交流基金との共催事業および協力を得て、平成 25 年度は以下の事業を実施する予定である。

① 国際交流基金との共催事業として、日本語人フォーラム 2013 の開催及び同フォーラム 2014 年以降の実施計画策定

② 国際交流基金とのプログラムの共同開発

ベトナム、タイにおける中等教育レベルでの現地日本語教育推進にかかるプログラムを開発する。

平成 25 年度上半期に以下のようなプログラム開発を行い、下期から平成 26 年度プログラム実施に向けて準備を進める。

- ・学習者対象（中高生）の現地での日本語キャンプ（ベトナム）
- ・学習者対象（中高生）の訪日研修（ベトナム）
- ・他教科から日本語の指導にコンバートする教師対象の訪日研修（タイ）等

C 基盤整備事業

1) 講演会・シンポジウム事業

平成 25 年度は、王敏理事の講演会のみならず、アジアの文化、社会や異文化交流に関わる新たな講師を迎えて講演会やセミナーを実施したいと考える。

2) かめのり賞事業

第 7 回かめのり賞は、国際交流活動、異文化共生活動、国際協力活動等に草の根で貢献している団体・個人 10 件までを顕彰する。将来を見据えた、地道な努力で心の絆を深め、相互理解に貢献している団体・個人の活動を評価したいと考える。

D その他

1) 広報活動の強化

ホームページやニューレターの充実を図ると共に、パンフレットのリニューアルをはかる。当財団の事業、活動を広く海外へも広報するよう、「かめのりコミュニティ」の発行を年 3 回行う。

2) IT 部門の強化

奨学生および関係団体と継続的に関係をつなげるべく、フェイスブックを活用した SNS（ソーシャルネットワークシステム）や ML（メーリングリスト）を活用し、ニューズレター等を使って、同窓会活動を行う。また、ホームページの見直しを検討する。

以上

公益財団法人 かめのり財団
アジア・オセアニア高校生交換留学プログラム 実績・計画

受入	平成20年度(2008)			平成21年度(2009)			平成22年度(2010)			平成23年度(2011)			平成24年度(2012)			平成25年度(2013)		
	AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU	
中国	7	1	8	4	1	5	4	1	5	2	1	3	2		2	1		1
香港	2		2	2		2	2		2	1		1			0	1		1
韓国	3	2	5	2	2	4	2	2	4	2	1	3	2		2	1		1
マレーシア			0	2		2	1		1	1		1			0			0
インドネシア			0	2		2	1		1	1		1			0	1		1
タイ		1	1	1	1	2	1	2	3	1		1	1		1	1		1
ネパール	2		2	2		2	2		2	2		2	1		1	1		1
インド	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1		1	1		1
フィリピン		2	2		2	2		1	1		1	1	1		1	1		1
モンゴル	2		2			0			0			0			0			0
オーストラリア			0			0			0			0			0			0
小計	17	8	25	16	8	24	14	8	22	11	5	16	8	0	8	8	0	8
韓国(短期)		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5
中国(短期)			0		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5
小計	0	5	5	0	10	10	0	10	10	0	10	10	0	10	10	0	10	10
合計	17	13	30	16	18	34	14	18	32	11	15	26	8	10	18	8	10	18

派遣	平成20年度(2008)			平成21年度(2009)			平成22年度(2010)			平成23年度(2011)			平成24年度(2012)			平成25年度(2013)		
	AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU		AFS	YFU	
中国	1		1	2		2	2		2	2		2			0			0
香港			0			0			0			0			0			0
韓国		2	2		2	2		2	2		1	1			0			0
マレーシア	4		4	2		2	1		1	1		1			0			0
インドネシア	1		1	1		1	1		1	1		1			0			0
タイ	2	1	3	0	1	1	1	0	1	1	1	2			0			0
ネパール			0			0			0			0			0			0
インド			0			0			0			0			0			0
フィリピン		2	2		2	2		2	2		1	1			0			0
モンゴル			0			0			0			0			0			0
オーストラリア			0			0			0			0			0			0
小計	8	5	13	5	5	10	5	4	9	5	3	8	0	0	0	0	0	0
韓国(短期)		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5
中国(短期)			0		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5
小計	0	5	5	0	10	10	0	10	10	0	10	10	0	10	10	0	10	10
合計	8	10	18	5	15	20	5	14	19	5	13	18	0	10	10	0	10	10